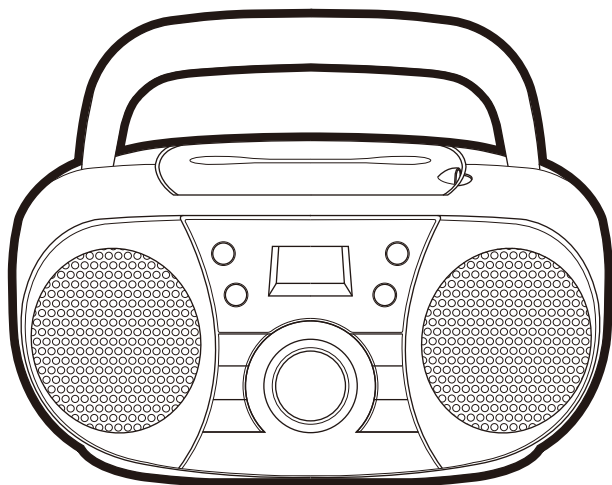


取扱説明書

CDラジオ

型番 **DCR-WS210**



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。お読みになったあとは保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ取扱説明書とともに大切に保管してください。また、本製品は家庭用として作られています。ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。

もくじ

安全上のご注意	1-2
各部の名称	3
使いかた	4-12
お手入れと保管	12

修理サービスを依頼いただく前に	13
アフターサービス	14
仕様	14

●イラストと実際の製品は異なる場合があります。

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただかなければならないことを説明しています。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **危険** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



このような絵表示は、必ず実行しなければならない内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

危険



分解禁止

絶対に分解・修理・改造をしない

- 発火・誤作動による感電・災害・けがにつながるおそれがあります。



分解禁止

傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に分解・修理・改造をしない

- 感電・ショートなどによる火災の原因になります。破損したときはただちにご使用を中止し、販売店または当社コールセンターにご相談ください。



本体に水や飲み物をかけない

- 内部に水分が入ると、感電や故障の原因になります。すぐに使用を中止し、お買上げの販売店まで点検をご依頼ください。

警告



AC100V以外では使用しない

- 発熱による火災・感電の原因になります。



梱包用ポリ袋などは、乳幼児の手の届かないところに保管する

- 被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する（延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない）

- 他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。



注意



水平でない場所や不安定な場所に置かない

- 転倒・落下による、故障・事故・けがにつながるおそれがあります。



強い衝撃を与えない

- けがや故障の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

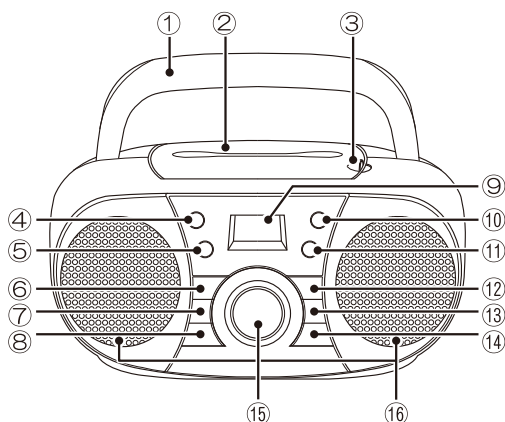
 高温の環境に置かない ●故障の原因になります。	 以下の異常が発生した場合、使用を中止し、当社コールセンターにご相談ください ●本体内部がぬれた場合。 ●本体が破損した場合。 ●本体から煙、火花が出た場合。 ●液晶表示部が点滅、破損した場合。
 排気口をふさいで使用しない ●本体内部に熱がこもり、火災の原因になります。 ●本棚やラックの中など狭い場所に設置しない。 ●本体に布やカーテンなどを掛けたり、覆ったりしない。	 製品は定期的にお手入れをする ●ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などにつながるおそれがあります。
 磁気の影響を受けやすいものを近づけない ●スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなるおそれがあります。	 ヘッドホン接続前に音量を下げる ●音量を上げすぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。
 過度にアンテナを調節しない ●破損するおそれがあります。	 ラジオ使用時はテレビなどの電子機器から離して使用する ●ラジオに雑音が入る場合があります。
 本体の隙間にピン・針金などの金属物や異物を入れない ●感電・誤動作によるけが・故障につながるおそれがあります。 ●異物が入ったときは、ご使用を中止しお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。	 長期間使わないときは、乾電池を取り出す ●液漏れ・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
 電源コードや電源プラグの損傷につながる次のようなことはしない (傷つける・加工する・熱器具に近づける・無理に曲げる・ねじる・引っ張る・束ねた状態で使用する・重いものをのせる など) ●ショートなどによる感電や発火の原因になります。 電源プラグや電源コードが破損したときは、ただちにご使用を中止し、当社コールセンターにご相談ください。 ※電源コードを束ねているバンドは必ず外してご使用ください。	 CD扉に指をはさまれないように注意する ●けがの原因になります。特にお子さまにはご注意ください。
 ゆるんだコンセントで差し込みが不完全な場合は使用しない ●感電・ショートなどによる発火の原因になります。 ※電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。	 特殊な形状(ハート型・カード型など)をしたディスクを使用しない ●故障の原因になります。
	 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く ●けがやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
	 電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く ●電源ケーブルが断線してショートなどによる感電・発火の原因になります。

免責事項

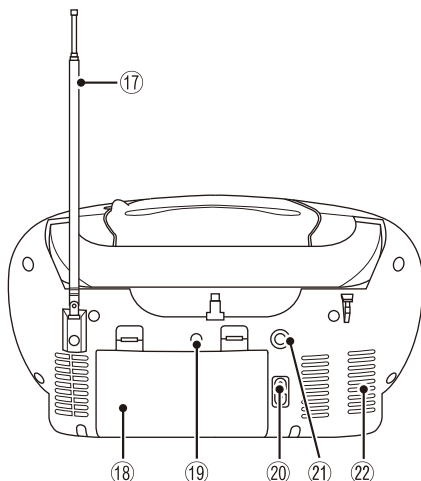
- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して一切の責任を負いません。
- 本製品の不具合により再生ができなかった場合や、録音した内容が破損・消去された場合など、いかなる場合においても録音内容の補償および、それに付随するあらゆる損害について、弊社は一切責任を負いません。また、いかなる場合においても、弊社にて録音内容の修復や複製、復元などはいたしません。

各部の名称

前 面

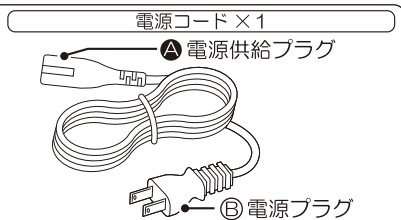


後 面



- | | | | |
|---------------|----------------|-----------------|----------------|
| ① 持ち手 | ⑦ ◀◀ 戻るボタン | ⑬ 進む ▶▶ ボタン | ⑲ 外部入力(AUX)差込口 |
| ② CD扉 | ⑧ ■ 停止ボタン | ⑭ ▶▶ 再生/一時停止ボタン | ⑳ 電源コード差込口 |
| ③ CD扉開閉部 | ⑨ 液晶表示部 | ⑮ 音量調節ボタン | ㉑ ヘッドホン差込口 |
| ④ 電源ボタン | ⑩ 切替ボタン | ⑯ スピーカー | ㉒ 排気口 |
| ⑤ FM切替ボタン | ⑪ プログラム/モードボタン | ⑰ アンテナ | |
| ⑥ お好み選局ボタン(-) | ⑫ お好み選局ボタン(+) | ⑱ 電池カバー | |

付属品

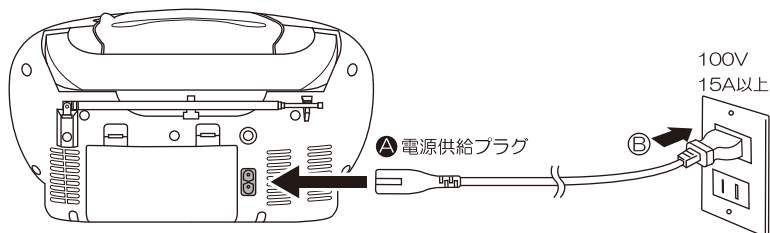


●イラストと実際の製品は異なる場合があります。

使いかた

家庭用電源を使う

- ① 付属の電源コードの **A** 電源供給プラグを電源コード差込口に差し込みます。
- ② **B** 電源プラグをコンセントに差し込みます。



- 電源コードは必ずほどいた状態でご使用ください。
結んだり、束ねたりしたままご使用されますと、発熱や発火のおそれがあります。
- コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

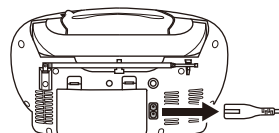
乾電池(別売)を使う

(単 2 形アルカリ乾電池×6 本)

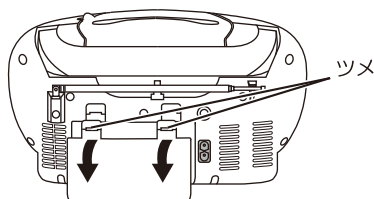
※マクセル製アルカリ乾電池 ボルテージ LR14(T) 推奨

《はじめに》

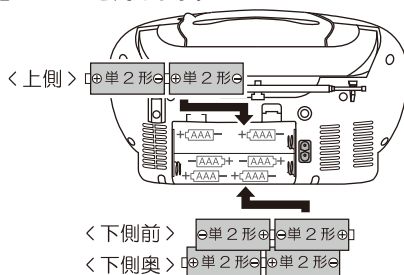
電源コードを本体に差し込んでいる場合は、電源コードを抜いてください。
(電源コードを本体から抜かないと乾電池電源に切り替わりません)



- ① 電池カバーを矢印の方向にツメの部分を押し引き出します。



- ② 「+・-」の表示に合わせて乾電池を入れ、電池カバーを閉めます。



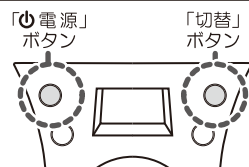
- 必ずアルカリ乾電池を使用してください。
- 「+・-」を正しく入れてください。
- 新しい乾電池、使用済の乾電池や違う種類の乾電池は混ぜて使用しないでください。
- 動作しにくくなった場合は、新しい乾電池と交換してください。
- 家庭用コンセントで使用する場合は、乾電池を取り出しておいってください。
- もし液もれが起った場合は、液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- 使用済みの乾電池は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従って廃棄してください。
- 使用後は、「電源」ボタンを押して本体の電源を切ってください。
- 電源を切っていても待機電力を消費しますので、1 日以上使用しないときは必ず乾電池を取り出してください。

使いかた

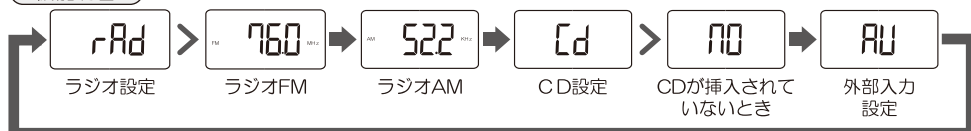
基本操作

電源を入れる / 切る / 機能を切り替える

- 「電源」ボタンを短押しすると電源が入ります。
「電源」ボタンを再度押すと電源が切れます。
- 「切替」ボタンを押すたびに下記の操作ができます。

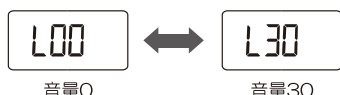


機能切替



音量を上げる / 下げる

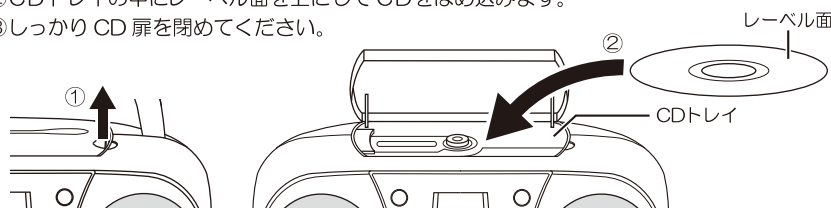
- 「+」ボタンを押すと音量が上がります。
「-」ボタンを押すと音量が下がります。



C D を 聴 く

CDを入れる

- ① 手で CD 扉開閉部を矢印の方向に持ち上げ、CD 扉を開けます。
- ② CD トレイの中にレーベル面を上にして CD をはめ込みます。
- ③ しっかり CD 扉を閉めてください。



注意

再生中や一時停止中、CD扉を閉めた直後は、CD扉を開けない

- CDに傷がつくおそれがあります。

曲を再生する

- ①「切替」ボタンを押して、CD設定に切り替えます。
- ②自動で液晶表示部の表示が順に切り替わり、トラック1番を再生します。
- ③CD再生中は、液晶表示部に再生時間が表示されます。



使いかた

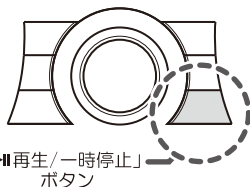
C D を 聴 く

曲を一時停止する

- CD 再生中に「▶▶再生 / 一時停止」ボタンを押すと、CD の再生を一時停止します(液晶表示部の再生時間が点滅します)。
- 再度「▶▶再生 / 一時停止」ボタンを押すと、CD の再生を再開します。



CD一時停止中
(再生時間が点滅)



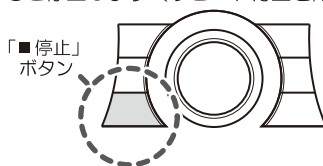
「▶▶再生 / 一時停止」
ボタン

曲を停止する

- CD 再生中や一時停止中に「■停止」ボタンを押すと、CD の再生を停止します。
- CD を停止すると、液晶表示部に総曲数(トラック数)が表示されます。
- 「■停止」ボタンを押さなくても、すべての曲の再生が終了すると停止します(リピート再生を除く)。



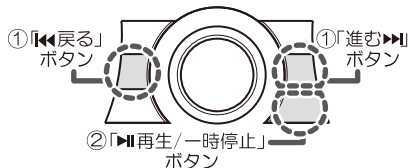
総曲数
(トラック数)



「■停止」
ボタン

曲を選んで再生する

- ①CD 再生中や一時停止中、停止中に「◀◀戻る」ボタンまたは「進む▶▶」ボタンを押して曲を選択する。
- ②「▶▶再生 / 一時停止」ボタンを押すと CD を再生します。



①「◀◀戻る」
ボタン

①「進む▶▶」
ボタン

②「▶▶再生 / 一時停止」
ボタン

曲を早送り / 早戻しする

- CD 再生中に「◀◀戻る」ボタンを長押しすると早戻しされます。
 - CD 再生中に「進む▶▶」ボタンを長押しすると早送りされます。
- ※ボタンを押している間だけ早送り / 早戻しされます。

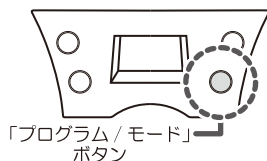


「◀◀戻る」
ボタン

「進む▶▶」
ボタン

曲をリピート再生 / ランダム再生する

- CD 再生中、一時停止中に「プログラム / モード」ボタンを押すと、順送りで表示が変わります。表示を見ながら操作してください。



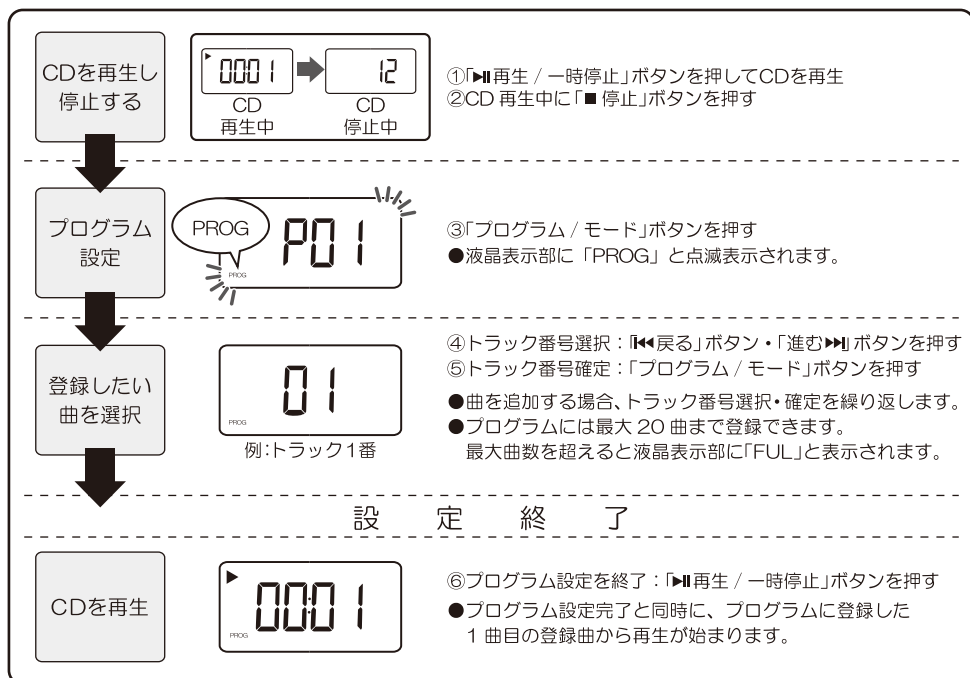
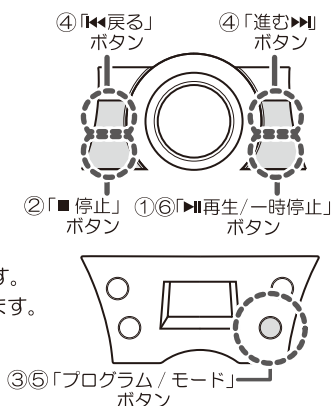
「プログラム / モード」
ボタン

使いかた

C D を 聴 く

曲のプログラムを設定する / 再生する

- ①▶再生 / 一時停止」ボタンを押して CD を再生します。
- ②■停止」ボタンを押して、CD を停止します。
- ③「プログラム / モード」ボタンを押すと、液晶表示部に「PROG」 と点滅表示されます。
- ④◀戻る」ボタンまたは「進む▶」ボタンを押して、プログラムに登録したい曲を選択します。
- ⑤「プログラム / モード」ボタンを押して確定します。
●プログラムに追加したい曲がある場合、手順④・⑤を繰り返します。
- ⑥プログラム設定を終了するには「▶再生 / 一時停止」ボタンを押します。
プログラム設定完了と同時に、プログラムに登録した 1 曲目の登録曲から再生が始まります。



⑦以下の場合に設定したプログラムは消去されます（液晶表示部の「PROG」の表示が消えます）。

- ・電源プラグをコンセントから抜いたとき
- ・CD 以外の機能に切り替えたとき
- ・CD 扉を開けたとき
- ・■停止」ボタンを 2 回押したとき

※液晶表示部に「PROG」と表示されている間は、何度でも設定したプログラムを再生できます。

使いかた

CDの取り扱いについて

使用可能な
CDについて

- 本製品は、CD規格(CD-DA)に準拠したディスクを再生できます。
下図マークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外のディスク(コピーコントロールCDなど)は動作や音質を保証できません。
- 特殊な形状(ハート型・カード型など)をしたディスクを使用しないでください。
故障の原因になります。



CD-R/RW
について

- 本製品は、CD規格で作成されたCD-R(CD-Recordable)およびCD-RW(CD-ReWritable)を再生できます。
- MP3形式などのオーディオファイルは再生できません。

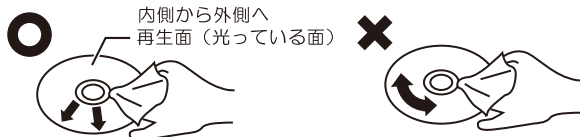
CDの取り扱い
について

- ディスクを触るときは、ディスクの表面に手を触れず zu にできるだけ端を持つようにしてください。
- シールやテープなどのりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスクを使用しないでください。故障の原因になります。
- 再生後は本製品から取り出し、必ず専用ケースに入れて保管してください。
- 直射日光のあたる場所、高温になる場所に放置しないでください。
ディスクが変形するおそれがあります。
- 鉛筆やボールペンなどで文字を書いたりしないでください。
ディスクが傷つく原因になります。



CDのお手入れ
について

- ディスクについた指紋の汚れは、やわらかい布や市販のディスククリーニングキットを使用して拭き取ってください。ベンジン・シンナー・レコードクリーナーなどは使用しないでください。
- お手入れするときは、ディスクの中心から外側に向かって放射線状に軽く拭き取ってください。円周にそって拭かないでください。



使いかた

ラ ジ オ を 聴 く



テレビなどの電子機器から離して使用する
●ラジオに雑音が入る場合があります。

ラジオを聴く

- ①「切替」ボタンを押して、ラジオ設定画面に切り替えます。
- ②ラジオ設定に切り替えた後、自動で液晶表示部の表示が切り替わりラジオ FM になります。
「切替」ボタンを押して、ラジオ AM に切り替えます。



自動選局する

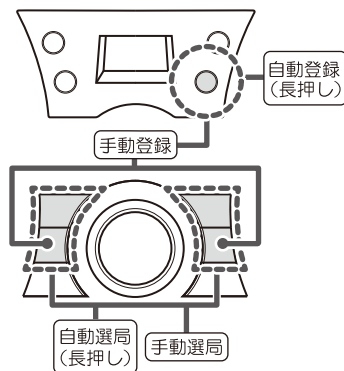
- 「◀戻る」ボタン、「進む▶」ボタンを長押しします。
※電波状況の良い放送局を受信して、自動選局します。

手動選局する

- 「◀戻る」ボタン、「進む▶」ボタンを押し
手動で周波数を合わせます。

自動で放送局を登録する / 登録局を選ぶ

- ①「プログラム / モード」ボタンを長押しします。
※電波状況の良い放送局を受信して、
最大 30 放送局まで自動登録できます。
※自動登録は数十秒の時間がかかります。
- ②放送局登録後、「－ お好み選局」ボタンまたは、
「+ お好み選局」ボタンを押して登録局を選びます。



使いかた

ラ ジ オ を 聴 く

手動で放送局を登録する

- ①「◀戻る」ボタン、「進む▶」ボタンを押してプリセットに登録したい放送局を選択します。
 - ②「プログラム / モード」ボタンを押します(液晶表示部の「PROG」が点滅)。
 - プリセットに登録したい番号を選択する場合、「- お好み選局」ボタン・「+ お好み選局」を押します。
 - ③「プログラム / モード」ボタンをもう一度押し放送局の登録を確定します。
 - プリセットに追加したい放送局がある場合、手順①～③を繰り返してください。
- 最大 30 放送局まで登録できます。
- ④放送局を選ぶときは③放送局登録確定後、「- お好み選局」ボタンまたは「+ お好み選局」ボタンを押してください。

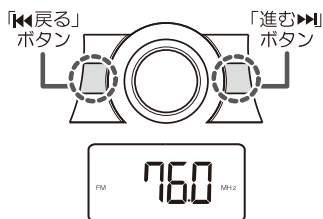
●登録局(プリセット)を消去する条件

以下の場合に設定した現在の登録局(プリセット)は消去されます(液晶表示部の「PROG」の表示が消えます)。

- ・電源プラグをコンセントから抜いた場合
- ・自動で放送局を登録しなおした場合
- ・手動で放送局の登録を上書きした場合

※登録局(プリセット)が消去されない間は、何度でも登録した放送局を聴くことができます。

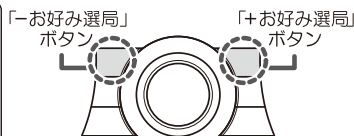
登録したい
放送局を選択



①放送局を選択：

「◀戻る」ボタンまたは「進む▶」ボタンを押す

プリセット
番号選択



②プリセット登録番号選択：

「プログラム / モード」ボタンを押す
(液晶表示部は「PROG」が点滅)

プリセットに登録したい番号を、「- お好み選局」
ボタンまたは「+ お好み選局」ボタンを押して選択する

③プリセット登録番号確定：

「プログラム / モード」ボタンを押す
(液晶表示部は「PROG」が通常表示)



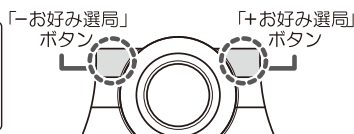
●登録局を追加する場合、放送局選択

プリセット番号選択を繰り返します。

●プリセットには最大 30 放送局まで登録できます。

設 定 終 了

放送局
を選択



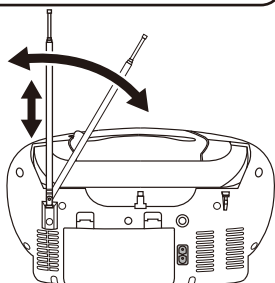
- ④放送局登録確定後、「- お好み選局」ボタンまたは「+ お好み選局」ボタンを押して登録局を選ぶ

使いかた

ラ ジ オ を 聴 く

電波状況を良くする

FM



AM



- アンテナを伸ばし、向きを調節してください。
- 建物内部では電波が弱くなります。雑音が気になるときはなるべく窓際に置いてください。
- 本製品の向きを変え調節してください。
※AM アンテナは本製品に内蔵されています。



注意

過度にアンテナを調節しない

- 破損するおそれがあります。

FM ステレオ放送の雑音が気になる場合

- FM ステレオ放送の受信に雑音が多いときは、モノラル受信に切り替えると雑音が低減できる場合があります。
 - FM 受信信号の強弱により、信号が強い場合は自動的に液晶表示部に ((ST)) と表示されます。
 - 「FM 切替」ボタンを押して、切り替えることができます。液晶表示部に ((ST)) と表示されている場合はステレオ、表示されていないときはモノラル設定になっています。
- ※「FM 切替」ボタンを押していても FM 受信信号が弱い場合は ((ST)) と表示されません。



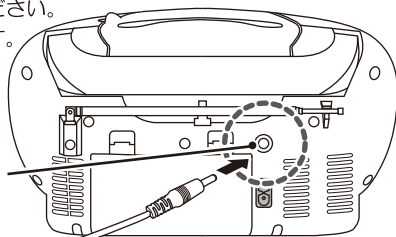
「FM切替」
ボタン



ヘ ッ ド ホ ン で 聴 く

- ヘッドホン差込口にお持ちのヘッドホン端子を接続してください。
- ※ヘッドホンを接続するとスピーカーから音が出なくなります。

ヘッドホン差込口



注意

ヘッドホン接続前に音量を下げる

- 音量を上げすぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。

使いかた

外 部 機 器 と つ な ぐ

外部機器と接続してスピーカーとして使う

●本体の外部入力(AUX) 差込口と外部機器をφ3.5mmステレオミニプラグコード(別売)で接続して、スマートフォンなどの音楽・音声を聴くことができます。

①双方の電源が切れた状態で、下図のように接続します。

②外部機器の電源を入れます。

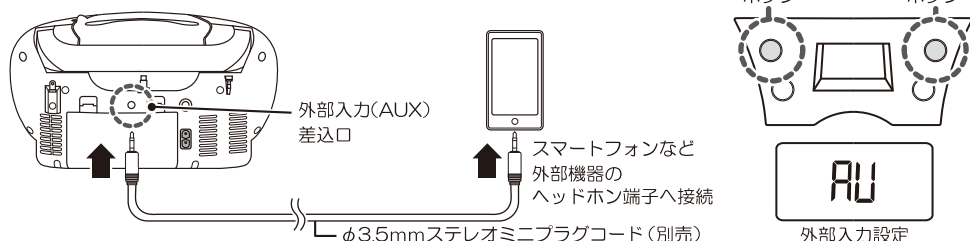
③本体の電源を入れ、「切替」ボタンを押して、外部入力設定に切り替えます。

④外部機器側で再生などの操作をします。

※音量調節は本体と外部機器どちらでも可能ですが、機能を切り替えるとき大音量を発することがありますので、十分にご注意ください。

⑤終了するときは、「⏻電源」ボタンを押して、本体の電源を切ります。

続いて外部機器の電源を切った後に接続を解除してください。



お手入れと保管

●電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れしてください。

お手入れについて

電源 アダプター		電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
本 体		汚れがひどいときは水で布を湿らし柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。洗剤やシンナーやベンジン、アセトン等の有機溶剤で拭かないでください。
ピックアップ レンズ		ピックアップ用レンズが汚れていると、音とびが起きたり再生ができなくなります。レンズについた指紋などの汚れは、新しい綿棒でレンズの中心から外側に向かって軽く円を描くように拭き取ってください。

※水や中性洗剤以外では拭かないでください。樹脂や塗装部分が変色・変質するおそれがあります。

※殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤などのスプレーをかけないでください。破損・変質の原因になります。

《保管について》

●保管の前は、〈お手入れについて〉の方法に従って、お手入れしてください。

●製品は極端な高温・低温下などの環境、湿気の多い場所で保管しないでください。

修理・サービスを依頼いただく前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合は使用を中止し必ず販売店または当社コールセンターへご相談ください。

症 状	原 因 と 対 策
電源が入らない 運転しない	●電源コードが正しく接続されていない。 →電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。 ●乾電池の(+)・(-)をご確認ください。 ●新しい乾電池と交換してください。 ●電源ボタンは長押しせず、短く押してください。
音が小さい (乾電池使用時)	●新しい乾電池と交換してください。
CD が 再生されない	●CD が規格に合致したディスクであるかご確認ください。 ●CD の表裏が正しくセットされているかご確認ください。 ●CD-R または CD-RW が空のディスクではないかご確認ください。 ●外部入力(AUX) 差込口に外部端子が挿入されていないかご確認ください。 →外部端子を抜いてください。
CD の音がとぶ	●ディスクが傷ついたり、汚れていたりしないか確認してください。 ●音量が大きすぎると、振動により発生する場合があります。 音量を下げて再生してください。
ラジオの雑音が多い	●アンテナ向きを調節してください。 ●テレビなどの電子機器から離れた場所に設置してください。 窓際に設置してください。
外部機器の音がでない	●外部機器が正しく接続されているかご確認ください。 ●外部機器が正しく再生されているかご確認ください。
電源プラグが熱くなる	●コンセントの差し込みがゆるくなっている。 →コンセントがゆるい場合は使用を中止してください。 ●延長コード、タコ足配線などの状態で使用している。 →延長コード、タコ足配線などの状態での使用は避け、電源プラグをコンセントに直接差し込んでください。 通常でも電源プラグは約 40 ～ 50℃程度の熱を持ちます。 異常ではありません。

- 絶対に分解・修理・改造をしないでください。
発火・誤作動による感電・災害・けがにつながるおそれがあります。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、お買上げの販売店または当社コールセンターへご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証書欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理をいたします。詳しくはお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意がない限り、第三者への開示または提供はいたしません。

仕 様

電源		AC100V 50/60Hz DC 9V（単2形アルカリ乾電池）6本
消費電力		15W
CD プレイヤー部	チャンネル数	2チャンネルステレオ
	サンプリング周波数	44.1KHz
ラジオ部	受信周波数	AM：522～1629KHz FM：76～108MHz
スピーカー		2スピーカーシステム
実用最大出力		2W+2W
入力端子		φ3.5mmステレオミニジャック
出力端子		φ3.5mmステレオミニジャック
電池持続時間	CD連続再生（約）	9時間30分
	ラジオ放送（約）	20時間
製品寸法（約）		幅 290× 奥行 211× 高さ 141mm
製品質量（約）		1.7kg（乾電池を含まない）
電源コード長（約）		1.5m

- 製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。
- 乾電池の持続時間は目安です。動作環境や音量によって変動します。

DenkyoshA 株式会社 電響社

電話でのお問合せはこちら

コールセンター

:0120-070-440

受付時間

10:00～12:00・13:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)

ホームページでのお問合せはこちら

右側の二次元コードを読み込んで
いただくか、検索フォームから
【電響社 問合せ】とご検索ください。



<https://www.denkyosha.co.jp/inquiry/>

※通信料はお客様ご負担となります。あらかじめご了承ください。